

# 大型連休に関する 市役所からのお知らせ

## 4月・5月のごみ・し尿収集のお知らせ

☎リレーセンター東宮内 ☎62-0647  
環境保全課 ☎63-1370

ごみ	収集地区	4月（最後の収集）		5月（最初の収集）	
		燃える	燃えない	燃える	燃えない
月・木曜地区 荒尾・万田・井手川・有明・平井・緑ヶ丘	月・木曜地区	29日(月・祝)	17日(水)	6日(月・振)	15日(水)
	火・金曜地区 万田中央・中央・桜山・八幡・府本・清里	30日(火・休)	24日(水)	7日(火)	8日(水)
リサイクル	中央地区北部リサイクル 中央東、中央西、荒尾大谷、向陽台、中央北、東屋形3・4丁目			6日(月・振)	
施設への持ち込み	リレーセンター東宮内 (燃えるごみ・粗大ごみ)	4月：29日(月・祝)・30日(火・休) 午後3時まで 5月：6日(月・振) 午後3時まで ※4月27日(土)・28日(日)・5月1日(水・祝)～5日(日・祝)はお休みします。			
	金山最終処分場 (燃えないごみ)				
	荒尾リサイクル (リサイクル物)	4月：27日(土)・29日(月・祝)・30日(火・休) 午後4時30分まで 5月：6日(月・振) 午後4時30分まで ※4月28日(日)・5月1日(水・祝)～5日(日・祝)はお休みします。			
し尿	4月（最後の収集）：4月30日(火・休)まで収集します。 5月（最初の収集）：5月6日(月・振)から通常通り定期収集します。 ※4月30日(火・休)収集分は5月収集地区の振替収集です。くみ取り料は6月に請求します。 ※定期収集以外の臨時くみ取りを4月29日(月・祝)、30日(火・休)に希望する人は4月26日(金)までにご連絡ください。 ※4月27日(土)・28日(日)・5月1日(水・祝)～5日(日・祝)はお休みします。				

※ごみについてはリレーセンター東宮内、し尿については環境保全課に問い合わせください。  
※収集は午前8時30分から開始します。

## 市民サービスセンターは大型連休中も開いています

☎市民サービスセンター ☎65-8120

- 場所 あらおシティモール 2階
- 開所時間 午前10時30分～午後7時  
※機器のメンテナンスで臨時休所の場合もあり。
- 業務内容 証明書発行、税・使用料などの納付（納期限内、使用期限内のものに限る）など（詳しくはお問い合わせください）。

### ★改元初日（5月1日(水)）に婚姻届を提出する人への特別窓口を開設します★

☎市民課市民係 ☎63-1302



## 潮湯の臨時開館のお知らせ

☎潮湯 ☎62-1610

- 臨時開館日 4月30日(火)、5月1日(水)、5月2日(木)の祝日および休日の3日間。  
詳しくは、施設に直接お問い合わせください。

- 場所 市役所市民課（1階）
- 開設時間 午前8時30分～午後5時15分  
※この日時以外は宿日直で受け付けます。  
※婚姻届の受け付けのみ行います。受理証明書などの発行は連休明けの開庁日以降にお越しください（詳しくは問い合わせください）。

本格的な春の到来を迎えるこの季節、市内の丘陵地は「市の花」である梨の花で彩られます。いよいよ5月から新しい元号がスタートします。本市では、市の経営理念を「現場主義の徹底と市役所イノベーション」と定め、市内12地区ごとに地区担当職員を配置するなど、新しい時代に向けた持続可能な行政経営と地域づくりへの取り組みを開始します。

常に現場を重視し、市民目線の価値観で物事を考え行動する職員一人一人の意識改革と行政システムの改革を進め、市民のしあわせづくりのために市役所を革新していく取り組みです。本年度は、この経営理念の下、市の重点戦略「あらお未来プロジェクト」を着実に進展させるため、

予算編成についても同プロジェクトの4つの方針に沿って、重点化を図ったところ。子どもへの投資を強化する「みんなで育む「人づくり」」では、ICT教育環境の整備や「授業改善アドバイザー」事業などで子どもたちの学力向上に努めるとともに、小規模保育所の整備や学童保育施設の増設などにより子育て支援の充実を図ります。また、文化センターの子ども科学館をリニューアルし、先進的なデジタル投影作品の導入により子どもの感性を磨き、施設の魅力を向上させます。

健康・長寿の暮らしと誰もが活躍できる社会を目指す「みんなで築く「安心づくり」」では、引き続き新市民病院の設計を推進するとともに、高齢者

インフルエンザなどの予防接種費用の負担軽減や中学3年生を対象とするピロリ菌検査の実施など病気を未然に防ぐ対策に力を入れて、市民の健康増進を図ります。また、介護予防拠点の整備支援や商店などでコミュニケーションボードの配置などを行うことで高齢者や障がい者の地域生活を支援します。

安定した雇用の創出や経済の活性化を図る「みんなで挑戦「夢づくり」」では、「荒尾干潟」や「万田坑」といった世界基準の観光資源を生かした取り組みや若者の地元企業への就職支援、新高梨のヤケ梨対策などを行うことで、経済の活性化や雇用対策に努めます。特に、夏頃には環境省が進めている「荒尾干潟水鳥・湿地センター」が開館します。



3月21日、初めての実施となった荒尾干潟テラー体験会にて

荒尾市長 浅田敏彦